

令和4年10月吉日

東京都区市町村立中学校長 様
東京都立学校長 様
東京都中学校英語教育研究会幹事 様
各英語科教諭 様

東京都中学校教育研究会
会長 本杉 貴保（江戸川区立篠崎第二中学校長）
東京都中学校英語教育研究会
会長 遠藤 哲也（葛飾区立新宿中学校長）

令和4年度・第75回英語学芸大会（オンライン開催）実施要項
（今年度は集合開催、オンライン開催の2つの大会を実施します）

1 開催期間

- (1) 応募期間 令和4年10月20日～11月20日
(2) 審査発表 令和4年12月23日（予定）
※ お早目のお申し込みにご協力ください。



公式 HP はこちら

2 ホームページ

令和4年度・第75回英語学芸大会公式ホームページはこちらです。
<https://sites.google.com/eigogakugeitai2020.com/theatreonline2022>
※正しく動作させるため、ブラウザは Google や Google Chrome をお使いください。

3 開催方式

ビデオ審査方式（動画データを公式ホームページ上の Google Forms にて提出いただきます）

4 目的

- (1) 英語によるスピーキング、プレイやパフォーマンスを通して、日頃の学習の成果を発表することで、互いに楽しく、意欲的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。
(2) 帰国生徒においても海外で身につけた語学力や体験を発表して、一層自らの向上に努めるとともに、皆と協力して国際理解、国際親善、国際貢献の推進に貢献する。

5 主催 東京都中学校英語教育研究会（担当 事業部）

6 会場 ビデオ審査のためなし。

7 参加種目

- (1) Speaking の部 【制限時間2分・ビデオ編集は不可】
・優秀者8名を入賞とし、そのうちの1位、2位、3位を表彰する。
・英語、内容、態度を各10点満点、最高30点で審査する。
・得点の公表は行わない。
・Speaking の部では編集は不可。動画はワンテイク（in one take/通し録画）で作成する。
・制限時間は2分間。主催者によるテーマの指定はなし。
・参加対象者は次のAかBによる。
A：日本の中学校で英語を学習している生徒
B：過去5年以内に、英語圏の国（アメリカ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド等）で1年以上生活をしたことのある生徒
※今年度もA、Bそれぞれにおいて表彰をいたします。
- (2) Play の部 【制限時間5分・ビデオ編集は可能】
・優秀8団体を入賞とし、そのうちの1位、2位、3位を表彰する。
・通常のPlayの一部分のみを演ずる等により制限時間内に収める。
※₁ ソーシャルディスタンスの確保等の感染予防への取組を確実にお願いいたします。
※₂ 飛沫防止のため生徒と生徒の間に透明なビニールやアクリル板のスクリーンを設置することや、遠隔会議システムや、ビデオ編集等の活用もご検討ください。
・Play の部においては、編集は自由。但し、編集技術等は審査対象としない。
・英語、内容、態度を各10点満点、最高30点で審査する。得点の公表は行わない。
・制限時間は5分間。主催者によるテーマ等の指定はなし。
- (3) Performance の部 【制限時間2分・ビデオ編集は可能】
・順位づけは行わない。参加や努力に対してデジタル賞状等を授与する場合あり。
・Speaking の部、Play の部でないものは全て Performance の部として扱う。
・内容は、例えば、プレゼンテーションや朗読、英語による歌、落語、漫才、DJ、スキ

- ット等、生徒の学習意欲、英語やコミュニケーション能力を高めるもの、とする。
- ・Performance の部においては、編集は自由。但し、編集技術等は審査対象としない。
 - ・人数規定は無し。1名でも複数名でも、学年全員、全校生徒でも、教員等参加も可。
 - ※₁ ソーシャルディスタンスの確保等、感染予防への取組を確実にお願いいたします。
 - ※₂ 飛沫防止のため生徒と生徒の間に透明なビニールやアクリル板のスクリーンを設置することや、ビデオ会議システムや、ビデオ編集等の活用もご検討ください。
 - ※₃ Performance の部は第 73 回時に新設しました。自由な発想でご応募ください。

8 参加申込等

- ・各校の代表、合計 3 エントリーまで参加可。(但し、Play は 1 つのみ)
 - 〈参加申込例〉 Speaking を 1 つ、Play を 1 つ、Performance を 1 つ → OK
 - Speaking を 2 つ、Performance を 1 つ → OK
 - Play を 2 つ、Performance を 1 つ → NG
 - ・参加は Speaking においては、最大 1 人 1 エントリーとする。
 - 〈参加申込例〉 生徒 A が、Speaking に 2 エントリーする → NG
 - 生徒 A が、Speaking に 1 エントリー、Play に 1 エントリー、Performance に 1 エントリー → OK
- ※各地区の代表ではなく、各校の代表です。
 ※今年度も各地区大会や発表会等が開催されないことも想定されるため、各校ごとの参加としています。地区大会の開催の有無やその結果に関係なく、学校ごとに申込ができます。

9 参加費用

今年度は参加費の徴収は行いません。

10 表彰

- (1) Speaking の部 優秀者 8 名を入賞として、そのうちの 1 位、2 位、3 位を表彰する。
※今年度は A、B それぞれにおいて表彰します。
- (2) Play の部 優秀 8 団体を入賞として、そのうちの 1 位、2 位、3 位を表彰する。
- (3) Performance の部 順位づけはしませんが、賞状を授与する場合あり。
※表彰状は全てデジタル賞状となります。

11 事前準備、その他

- (1) 申込みは、ホームページに掲載されているフォーム (Google Forms) に入力する。
 - ・学校番号、学校名、校長名、担当教諭名、作品名、発表者氏名、校長の承認等を入力する。
 - ・動画をアップロードしていただきます。ファイルサイズは 2 分の動画で最大 500MB、5 分の動画で最大 1GB までにしてください。動画は mp4、AVI、MOV に対応しています。
 - ・スクリプトを PDF 形式によりアップロードしていただきます。
- (2) 同一の申込みを重複して行うことは禁止いたします。
- (3) 「東京都中学校英語教育研究会・英語学芸大会」の専用ホームページを立ち上げております。今後の情報は同ホームページ等に掲載します。
- (4) 結果発表や表彰状のフォーマット等は同ホームページ上に掲載します。各校ではダウンロードしてのご使用をお願いいたします。
- (5) 優秀作品については学校名、作品、発表者氏名、指導者名等を同ホームページに掲載いたします。また、東京都中学校英語教育研究会報等に掲載いたします。
- (6) また特に優秀な作品等について、東京都中学校英語教育の発展のために生かしていただきたく、東京都中学校英語教育研究会での教員向け研修 (集合開催またはオンライン開催) においてご披露いただき、指導者による解説等をいただく機会がもてたらと考えております。この件につきましては、応募の時点で簡単な質問をさせていただくとともに、審査発表後に別途ご相談をさせていただきます。多くのご協力がいただければ幸いです。
- (7) このことについては、各学校にて事前に、本人や保護者の了解をお取りいただけますようお願いいたします。
- (8) 作品としてご提出いただいたデータは以上の目的にのみ使用し、令和 4 年度末までに本研究会にて消去いたします。

12 皆様へのお願い

今年度は集合開催、オンライン開催の 2 本立てで行います。依然、不確定要素がありますが、引き続き可能な範囲で生徒活躍の場面を設定し、英語運用能力の向上、課題に立ち向かう姿勢や、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育成したく、皆様のご協力をご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

【担当】 東京都中学校英語教育研究会 副会長・事業部担当・デジタル担当
 葛飾区立亀有中学校長 平岡 栄一 TEL 03-3690-4567 FAX 03-3838-5768
 電子メール eiichi.hiraoka@katsushika.ed.jp